



共通第11号様式（第13号第1項）

令和4年度補助事業等実績報告書

令和5年 4月 18日

函館市長 工藤 壽樹 様

補助事業者等 住 所 函館市堀川町13番13号
更生保護サポートセンター函館内
氏名または団体名 函館地区保護司会
および代表者氏名 会長 岡 真 行

補助事業等の名称 函館地区保護司会運営事業

令和4年4月1日函福地をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和5年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

補助金等交付決定通知額	金	853,000円
補助金等領収済額	金	853,000円
補助金等領収未済額	金	0円

補助事業等の実績報告書

申請者の概要	設立年月日 昭和24年12月31日
	構 成 員 188名
	営む主な事業 犯罪をした保護観察対象者の改善更生 更生保護思想の普及および犯罪予防活動
補助事業等の内容	別紙令和4年度事業報告書による
補助事業等の実施による効果	<p>令和4年度、感染防止対策を講じながらの事業推進となった。</p> <p>新任保護司研修、保護司特別研修、会員による自主研修などを実施し、社会福祉士会との研修を行い、保護司の資質向上を図った。</p> <p>地域活動では、第72回「社会を明るくする運動」では、「市民のつどい」を開催することができたが、「青少年育成フォーラム」など中止とした事業もあった。各事業、強調月間にこだわらず、コロナ禍の中、規模を縮小しながらも地域の皆さんへ犯罪予防活動や、犯罪を犯した者の就労支援での再犯防止活動などに理解・協力を得る為、街頭大型ビジョンによる放映、地域の事業者・団体への啓発活動の参加協力依頼、函館市内中学校との連携活動を重点に、青少年の健全育成における薬物乱用防止の活動等犯罪予防活動を展開した。</p> <p>今年度は、啓発協力として関係機関・団体や市内企業に“社明”運動ののぼり旗掲揚の協力をいただき、また地域への広報配布、並びにミニ集会を町会等に働きかけ開催し、市民へ“社明”運動の周知を図った。いさりび鉄道の協力により社明ポスターを展示し、ギャラリー鉄道を展開した。</p> <p>就労支援事業者機構と連携し、「就労支援事業と更生保護相談」など開催、また、BBS会とも連携し更生保護思想の普及を図り犯罪予防活動を推進した。</p>
備 考	

令和4年度(2022年度) 補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
会費収入	983,000	983,000	982,800	982,800	200	200	5,200×189人
保護司会に対する実費弁償金収入	5,080,000	4,940,000	5,127,743	4,967,443	△ 47,743	△ 27,443	活動運営費等
補助金・助成金等収入－市補助金	853,000	853,000	853,000	853,000	0	0	函館市補助金
補助金・助成金等収入－その他	458,000	458,000	410,000	410,000	48,000	48,000	連絡助成・杉崎財団・相馬
寄附金収入	2,000	2,000	0	0	2,000	2,000	
雑収入	10,000	10,000	16	16	9,984	9,984	雑収入、銀行利息
前年度繰越金	47,000	47,000	41,949	41,949	5,051	5,051	令和3年度繰越金の発生
合 計	7,433,000	7,293,000	7,415,508	7,255,208	17,492	37,792	

支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
事務費	2,272,000	2,212,000	2,725,919	2,652,219	△ 453,919	△ 440,219	対象外 お茶代73,700円
分担金	1,353,000	1,353,000	1,338,000	1,338,000	15,000	15,000	
事業費	3,778,000	3,698,000	3,298,065	3,211,465	479,935	486,535	対象外 慶弔費86,600円
特別会計繰出金	0	0	0	0	0	0	
予備費	30,000	30,000	0	0	30,000	30,000	
合 計	7,433,000	7,293,000	7,361,984	7,201,684	71,016	91,316	

※収支差引額

53,524 円（次年度繰越）